

# 山行報告書

報告書作成

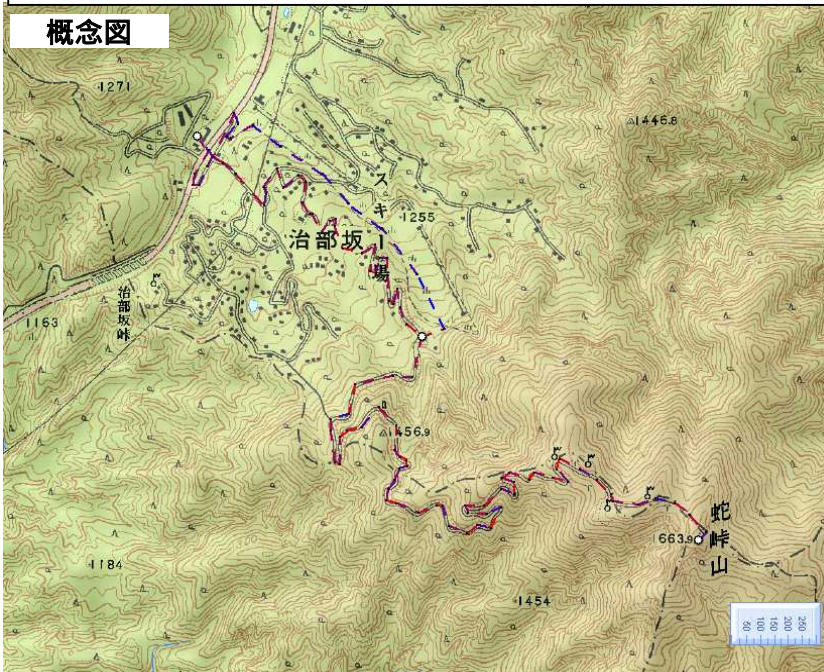
2006年1月29日

山名 [山域]	蛇峠山スキー	目的と方法	山スキーを楽しむ
登山期間	2006年1月29日(日)	山行形態	シール登降、スキー滑降
参加人数	4名		

## 行動記録

1月29日(日) 岩津6:00==153号==治部坂保養所こまくさPKG7:50,8:15--止り木湯トイレ8:20,8:25--  
馬の背展望ベンチ9:38,9:50--蛇峠山西峰10:45 - 蛇峠山展望台昼食1664m11:10、11:37--  
西峰11:47--馬の背12:20--治部坂ゲレンデ12:30--下部レストハウス12:50--保養所こまくさ  
PKG12:58、13:10--止り木湯入浴13:15、14:00--岡崎着15:50

## 概念図



## 日誌

1月29日(日) 晴れ

今日は天気が良さそうなので心が弾む、気温 - 8 で冷たい、車中男4人で和気藹々と話が楽しい、みんな元気だ。

治部坂に着いて別荘林道を上られる所まで上がるつもりだったがノーマルタイヤでは刃がたたない、あらかじめHI氏のブレーキを踏みながらのアクセルテクニックで凍り道を下り保養所こまくさにPKGをお願いした。別荘地の中の林道を歩く、

除雪してあるのでまだスキーはザックにくくりつけたままだ、水源小屋付近のこの辺で帰りにゲレンデに入ることに決めた、ここが林道で一番ゲレンデに近い。しばらく行くと除雪は終わり積雪60cmくらいだ、ここからスキーを履きシール登降で林道をかなり早いペースで行く「暑い」・・・ピーカンなので汗が吹き出る、風が吹くと気持ち良い。Y氏は新品の山スキーで初のスキー登山だ。すぐに馬の背に着く、展望ベンチでパノラマを満喫、すばらしい。伊吹山、大川入山、乗鞍、穂高、槍、中央南駒、甲斐駒、仙丈岳、北岳、聖、光、塩見。

林道ばかりで飽きたので、途中外れて山斜面をシール登降をY氏に味わってもらおう。電波塔を回れば、西峰に到着。

ここも最高の展望だ、さらにシールを付けたまま、一旦コルに50m下り、本当の蛇峠山1664m山頂に登り返す。

展望台で暖かいカップ面がうまい、山スキーを他の登山者に進める、「下山の楽しみがありますよ」。

西峰からシールを外し林道を大滑降だ、私はテレマークのため積極的に足を前後させて歩くようなターンを心がける、

実に爽快だが足のももが疲労で暑く痛い、所々で停止し休みながら4人が前後しながら決して離れすぎずすべる。笑いが絶えない。水源小屋からゲレンデ(第2リフト終点付近)にトラバスして進入する。突然熊のような山屋4人がゲレンデに乱入したのでボーダーが驚いている、そこでテレマークウエーデルンで見せ付けて決めた(つもり)。そこから5分で下まで滑ってしまった。

今回は山スキー初級者用体験コースとして楽に登れて好展望の蛇峠山はピタシカンカンであった。日帰り山スキーは滑りやすい山だと思いきや、下山に滑ることも山スキーの醍醐味の一つだ。皆さん、ぜひ山スキーを体験してください。